

令和元年度 みやこユニバーサルデザイン審議会各部会の活動概要

＜利用しやすい施設づくり部会＞

第 1 回	
日 時	令和元年6月4日（火） 午前11時～正午
場 所	ホテル本能寺西館5階 雁
内 容	嵐電北野白梅町駅の駅舎改築工事に係る意見聴取
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・バスが停留する箇所の道路の高さについて、低すぎたりすると、車いす使用者にとっては、スロープの勾配が急になって危ないし、ベビーカーを使っている人も乗降しづらくなるので、留意してほしい。 ・多機能トイレについて、左右対称となっていること、性別を問わず使えるようになっていることなど配慮されていると思う。 ・聴覚障害者への配慮は、どういったものがあるか。 ⇒ 液晶の案内表示を付けて、電車の運行情報などを視覚的に分かるようにする。表示は、4箇国語表記を行う。 など

第 2 回	
日 時	令和2年3月17日（火） 午前10時～午前11時
場 所	北野白梅町駅（嵐電）
内 容	北野白梅町駅（嵐電）の現地視察
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの停留所のスペースと乗降口との幅が狭い。車いす使用者は、スロープを敷いて乗るために、少し下がる必要がある。 ・多機能トイレは、幅・奥行きが広く、車いす使用者にとっても転回しやすく、とても使いやすい。また、大人もおむつ替えが必要などトイレで介助が必要な方がおられる。大人も使用できる介助用ベッドが設置されていることも、とてもよい。 ・ホームについて、車いす使用者にとっては、ホームの幅が少し狭く感じる。大勢の人と車いすですれ違ったり、交差する際に恐怖を覚える。 ・ホーム上でベンチが置かれている所については、通路幅がより狭くなるため、車いすやベビーカー等の利用者に対して考慮が必要かと思う。

＜みやこユニバーサルデザイン賞審査部会＞

日 時	令和元年9月24日（火） 午後2時～午後4時
場 所	職員会館かもがわ 第1会議室
内 容	みやこUD賞の審査（結果概要は資料1のとおり） 来年度以降のみやこUD賞について（意見交換）
主 な 意 見	<p>＜今後のUD賞について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットだと、外に掲示するということができない。広く目に留まるようにポスターなどを作成してはどうか。 ・UD賞だけでなく、色々な部署が色々なテーマで応募事業を行っている。ほかの事業との差別化を図ることも大事である。 ・賞を通してUDの普及啓発を図ることも大事であるが、アイデアが具体的に実現されるような取組も必要ではないか。